

## 令和 2 年度地域公共交通利用促進に関する取組み内容（進捗状況）

### 【事業 1：乗継拠点の機能強化】

#### ○三郷市役所本庁舎入口にデジタルサイネージを設置（平成 31 年 4 月設置）

- ・本庁舎 1 階東側エレベーター前にあった既存案内パネル等を集約し、本庁舎のバス乗り場案内を含めたデジタルサイネージを設置。多言語化表記（英語・中国語（簡体字）・韓国語）にも対応しております。



### 【事業 2：待合環境の整備】

#### ○三郷駅南口バス停ベンチの入れ替え

- ・老朽化した既存ベンチを撤去し、新設。

#### ○バスまちスポット・まち愛スポットの整備

- ・令和 2 年度現在登録施設

《バスまちスポット》

：三郷市立ピアラシティ交流センター、ファミリーマート三郷かまくら店、三郷市役所を登録

- ➡その他、バス停での乗降者数が多く、バス停近くにある商店、コンビニエンスストア、病院、金融機関、公共施設の追加を検討



#### 【埼玉県・「バスまちスポット」「まち愛スポット」登録制度の概要】

県では公共交通を利用しやすくすることで誰もが出歩きやすく、地域とつながりやすいまちを目指し、官民が連携した「出歩きやすいまちづくり～バスでつなぐ・人がつながる～」事業に取り組んでいる。対象施設は商店、コンビニエンスストア、病院、金融機関、公共施設等。令和元年 6 月 28 日現在、県全体ではバスまちスポット 364 施設、まち愛スポット 38 施設が登録。

- バスまちスポット：バス停留所近くで、バスを気軽に待てる施設（概ね 50m 圏内） ※バスの時刻表を掲示または配布
- まち愛スポット：バス停留所まで歩くときに休憩できる施設（概ね 500m 圏内） ※ベンチや椅子を設置



### 【事業 4：サイクルアンドバスライドの推進】

- ・「バスガイドマップ」や広報誌への掲載などにより周知 PR を行い、清掃など利用環境の改善を行う。

### 【事業5：運行情報提供の充実・改善】

#### ○三郷市公式アプリ「ポケットみさと」による交通情報の提供について

- ・平成30年12月14日にアプリの配信を開始。アプリ内の暮らしのコンテンツの中で、三郷市の交通に関する情報を提供しており、今後、順次情報を追加していく予定。

#### ○バスガイドマップの作成・配布

- ・バスガイドマップ（令和2年3月改定）を配布中。

### 【事業6：交通系ICカードの導入検討】

- ・交通系ICカードではないが、令和2年1月4日から新規事業者である埼玉観光株がWAONカードによる決済を導入。
- ・明治タクシー(有)が、キャッシュレス決済（PayPay）の導入。

### 【事業7：鉄道輸送の利便性及び安全性向上】

- ・武蔵野線旅客輸送改善対策協議会及びつくばエクスプレス沿線都市連絡協議会を通じて要望活動を実施。

### 【事業12：バス運転手の確保・育成】

- ・例年実施していた「合同企業面接会」について、令和2年度はコロナウイルス感染拡大に伴う規模縮小により参加事業者なし。

### 【事業13：商業施設との連携事業】

- ・対象店舗やバス事業者等とのサービス内容の協議・調整、仕組みづくり（役割分担等）などの検討を行い、事業実施を目指す。

（イメージ）

- ・バス車内で「お買物券」等を運転手より受け取り、提携するスーパーなどで割引や粗品等プレゼントなどを受け取る方法

※対象店舗候補：市内3駅、ピアラシティ周辺商業施設など

（課題）バス運転手の負担や定時運行への影響など

### 【事業15：モビリティ・マネジメントの実施】

#### ○路線バスの乗り方教室の開催

- ・コロナウイルス感染症対策を実施のうえ、資料2のとおり開催予定。

#### ○その他のモビリティ・マネジメント

- ・路線バス利用促進のため、スタンプラリーやポスターコンクール等の新たなモビリティ・マネジメント開催の検討を随時行い、事業実施を目指す。

